

2018(平成30)年度 SGU主催競技の開幕

第38回四国女子アマチュアゴルフ選手権競技

松山ゴルフ倶楽部 〈5/16・17〉

島勝 ひなた 選手 (徳島C) が初優勝

四国ゴルフ連盟主催競技の幕開けとなる第38回四国女子アマチュアゴルフ選手権競技が5月16・17日の2日間、愛媛県の松山ゴルフ倶楽部で開催され、初日2アンダーで首位タイに立った中学3年生の島勝ひなた選手は、2日目もベストスコアの4アンダーをマークし、2位に入った手束 雅選手(徳島C)に3打差をつけて、見事初栄冠を手に入れました。今年も上位10選手中9名は中高生とジュニア勢が上位を占める大会でした。

上位7名が日本女子アマチュアゴルフ選手権競技(6月19日~22日 埼玉県嵐山カントリークラブ)へ、7名が日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技(11月15、16日 千葉県富里ゴルフ倶楽部)への出場資格を得ました。



島勝ひなた 選手

2018年度(第38回) 四国女子アマチュアゴルフ選手権競技

(6,095y Par72)

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R
優勝	島勝ひなた ★	徳島C	138	70	68	19	後藤なのは	スカイヒルG	152	78	74
2	手束 雅 ★	徳島C	141	73	68		藤内 忍	松山国際G	152	77	75
3	大西 菜生 ★	琴平C	142	72	70		村上由紀菜	小豆島シーサイドC	152	77	75
	石川 夢香 ★	滝の宮C	142	70	72		川上 知夏	高原G	152	77	75
5	中村 真菜 ★	四国ジュニア	143	72	71	23	前山 玲香	スカイベイG	153	78	75
	黒田 光理 ★	屋島C	143	72	71		三瀬 舞愛	宇和島C	153	77	76
7	村上 美空 ★	滝の宮C	145	74	71	25	福島 せる	Kochi黒潮C	154	79	75
8	岡田 美桜	御所C	146	74	72		佐賀 美咲	SGU	154	78	76
	山本 唯加	Kochi黒潮C	146	72	74		三瀬 舞凜	宇和島C	154	77	77
10	中田 寧々	スカイベイG	147	71	76		城戸 姫菜	エリエールG松山	154	77	77
11	山下 海音	小豆島シーサイドC	148	75	73		山口 璃千	小豆島シーサイドC	154	75	79
	田中 佳叡	高松ゴールドC	148	73	75	30	岩谷 奏	チサンC北条	155	78	77
	鴻上みらい	新居浜C	148	73	75		西本 実杏	スカイベイG	155	74	81
14	木内 真衣	小豆島シーサイドC	149	70	79						
15	堂西亜希子	屋島C	150	74	76						
	都 玲華	東徳島G	150	73	77						
17	田口 咲春	スカイベイG	151	77	74						
	松本和佳奈	スカイベイG	151	75	76						

★日本女子アマ出場者

日本女子ミッドアマ出場者

堂西亜希子・藤内 忍・三木 逸子・二宮 薫
藤井 美貴・東本 千里・松原 由美

第38回四国アマチュアゴルフ選手権競技

鮎滝カントリークラブ (5/22~25)

岡田 晃平 選手 (スカイベイG) が初優勝

第38回四国アマチュアゴルフ選手権競技が5月22～25日の4日間、香川県の鮎滝カントリークラブで開催されました。予選ラウンド2日目は濃霧のため中止となり、予選2R、決勝1Rの3日間競技となりました。初日3オーバー15位と出遅れた岡田選手は2日目に2アンダーをマークして首位に浮上し、最終日も2アンダーとスコアをまとめ、通算1アンダーで見事四国王者となりました。2位には最終日ベストスコアをマークした加藤祐紀選手(屋島C)が入りました。

なお、上位6名が日本アマチュアゴルフ選手権競技(7月3日～6日 福岡県芥屋ゴルフ倶楽部)への出場資格を得たので四国勢の活躍を期待します。



岡田晃平 選手

2018年度(第38回)四国アマチュアゴルフ選手権競技

(6,778y Par72)

POS	PLAYER	CLUB	GTOT	1R	2R	3R	POS	PLAYER	CLUB	GTOT	1R	2R	3R
優勝	岡田 晃平	★ スカイベイG	215	75	70	70	14	木下 圭介	スカイベイG	227	75	76	76
2	加藤 祐紀	★ 屋 島C	216	75	73	68		二宮 慎堂	今 治C	227	74	76	77
3	河本 力	★ 松山国際G	218	74	71	73		板東 篤司	徳 島C	227	70	77	80
4	加藤 渉	★ 屋 島C	219	73	73	73	19	古林 敬介	レオマ高原G	228	76	78	74
	井上 智一	★ パシフィックG	219	71	75	73		香川 凜央	西 条G	228	77	77	74
6	高宮 千聖	★ スカイベイG	221	75	76	70		田中 勤	松山シーサイドC	228	79	75	74
	古川惣一郎	JクラシックG	221	76	73	72		眞部幸一郎	高松グランドC	228	81	73	74
	加藤 将	屋 島C	221	73	75	73		多田 旺生	徳 島C	228	76	77	75
	公受 将輝	宇和島C	221	73	75	73		亀井 壮汰	琴 平C	228	75	76	77
10	落合 凌	屋 島C	223	70	77	76		成松 翔	徳 島C	228	76	73	79
11	小川 貴大	サンセットヒルズC	224	73	78	73		村上 敦	サンセットヒルズC	228	73	75	80
	谷本伊知郎	高松グランドC	224	75	71	78	27	森内 信隆	松山シーサイドC	229	74	82	73
13	橋本 和樹	御 所C	226	77	74	75		森 智大	高松グランドC	229	79	76	74
14	林 重翔	小豆島SG	227	76	77	74		大藤 友理	グリーンフィールG	229	75	78	76
	香川 大樹	新居浜C	227	71	81	75		石川 大翔	讃 岐C	229	74	77	78

★日本アマ出場者

ジュニア四国地区強化指定選手のトレーニング合宿の開催



ブックの検証、グリーン上のゼロラインのチェックなどを行いました。

選手が学んだことを継続して実施し、将来の目標に向かって大きく羽ばたくことを関係者一同願っています。

本年度の指定強化選手(男子14名、女子10名)を対象とした強化合宿を4月3・4日と6月2・3日と2回実施しました。4月はJGA講師による体幹トレーニングや選手個々の本年度の目標設定、研修競技などを行い、6月はJGA及びLPGA講師の指導の下、コースマッピングやラウンドによるヤーデージ



2018年度

第73回四国グランドシニア会春季競技会

Kochi 黒潮カントリークラブ (4/24)

竹中 幸市さん (土佐C) が優勝

四国ゴルフ連盟グランドシニア会主催の春季競技会が4月24日に、本年度のミッド・グランドシニア選手権競技の会場である Kochi 黒潮カントリークラブで43名の会員が参加して開催されました。大粒の雨模様のためハーフで中止となりましたが、参加された方は元気にプレーをし交流を深められました。

[次回秋季大会は10月30日(火)にレオマ高原ゴルフ倶楽部で開催予定です。]



竹中幸市さん

2018年度 第73回 四国グランドシニア会 春季競技会 成績表

(Par72 男子:5,590yd 女子:5,335yd)

順位	氏名	所属	NET	GRSS	順位	氏名	所属	NET	GRSS
優勝	竹中 幸市	土佐C	32.5	37	9	藤岡 一助	土佐C	36	42
2	竹内 麗子	土佐C	32.5	41	10	吉本 寿徳	グリーンフィールG	36	46
3	溝渕 大輝	土佐C	33	38	[80歳以上グロス]				
4	松岡 孝雄	エリエールG	33.5	38	1位	松岡 孝雄 (エリエールG)			38
5	京兼 民雄	タカガワ新琴南G	34.5	45	2位	藤岡 一助 (土佐C)			42
6	杉本 義徳	土佐C	35	45	3位	宮本 忠明 (詫間C)			44
7	大河内 豊	今治C	35	40	[女子ベストグロス]				
8	黒河 清	新居浜C	35.5	41		竹内 麗子 (土佐C)			41

第3回四国女子シニアゴルフ大会

徳島カントリー倶楽部 (6/6)

川西 章子 選手 (屋島C) が初優勝

女子シニア大会が6月6日、50名の選手が参加し、徳島カントリー倶楽部で開催されました。生憎の梅雨空でしたが、川西章子ジュニア四国地区強化指定選手のトレーニング合宿の開催選手(屋島C)が7オーバーの79をマークし見事初優勝をしました。2位には1打差で源 伸枝選手(タカガワ東徳島G)が入りました。上位6名が日本女子シニア選手権競技大会(10月25・26日 千葉県カレドニアンゴルフクラブ)に出場します。



川西章子 選手

2018年度 (第3回) 四国女子シニアゴルフ大会

(5,597y Par72)

POS	PLAYER	CLUB	TOT	POS	PLAYER	CLUB	TOT
優勝	川西 章子 ★	屋島C	79	11	川上奈留実	琴平C	86
2	源 伸枝 ★	タカガワ東徳島G	80		山本 明子	鳴門C	86
3	富田 佳子 ★	讃岐C	81	13	岩河百合子	高知G	87
4	三木 悦子 ★	徳島C	83		渡辺れい子	高知G	87
	松田 富美 ★	琴平C	83		一柳 裕子	パシフィックG	87
6	菊池 和子 ★	エリエールG松山	84	16	深谷セツ子	阿南C	88
	大橋 恵美	阿南C	84		岸井 恵子	サンセットHC	88
	藤井 里香	土佐C	84		田中 政代	タカガワ新琴南G	88
9	谷口 啓子	讃岐C	85		岡田 朋子	土佐C	88
	織田三千代	スカイベイG	85	★は日本女子シニア出場者			

ギ ャ ラ リ ー 席

〈面白いゴルフの賞品〉

“市長さんの賞品”という面白い話があります。アイルランドの片田舎にあるパリナという町にあるパリナ・ゴルフクラブという9ホールのコースの出来事です。メンバーの殆どがこの付近のお百姓さんで、どれも一筋縄ではいかない連中ばかりです。つまり大のケチン坊で、彼らが集まって大会を開くことになりましたが、誰も賞品を出そうとしなかったのです。そこでパリナの市長に賞品を頼んだのですが、市長もまた大の偏屈者で拒否しようと思ったのですが、その為に税金を払わないと言い出されても困るので出すことにしました。しかし、市長も簡単には出せないと考えた末、ボールを17個、それも一つの条件を付けて出したのです。条件とは1等はボールの2分の1、2等はボールの3分の1、3等はボールの9分の1を出すこと。当日になってお百姓さんたちは市長が賞品を出すと言うので張り切って集まりました。競技が終わりその結果、1等から3等まで3人の受賞者が決まったのですが、さてこの17個のボールをどう分けたいのかわからず喧々譁々と言い争いが続いたのです。さて、皆さん方ならどうするか考えてください。その時、傍らで観戦しながらウイスキーをちびりちびりやっていた一人の紳士がやおら立ち上がって近づき、「皆さん、お困りのようですね。」と言いながらポケットに手を突っ込んで、ボールを一つ取り出し、世話人に渡して合計18個にしたのです。之で万事OKですね。9 + 6 + 2 = 17ですね。

〈ゴルフの名言〉

今回は少し趣を変えてみます。ゴルフの古い名言を拾ってみましょう。サム・スニードの言葉としてゴルフの名言集には必ず載っているのが次の言葉です。彼がゴルフ記者に、「ゴルフで何か怖いものはありますか。」と聞かれ、即座に彼は「あるよ、3つあるよ。第1が雷、第2が下りのパット、第3がベン・ホーガンだ。」と答えています。彼はゴルフ場で大きな木の下で避難している時に、その木に落ちた雷に感電して気を失ったことがあります。ベン・ホーガンとはその当時の最強の相手です。

さて、日本にも何度も来たことがあるジーン・サラゼン、昔ジュン・クラシックという大会を開いていました。彼の書いたものの中に「多くの初心者はゴルフの基本を理解する前にスコアを付けようとする。これは歩くことが出来る前に走ろうとするようなものだ。」とあります。ここで彼が言っているスコアを付けるということはラウンドすることです。要は、しっかりと練習してからゴルフ場に出るようにということです。コースは練習場ではありません。彼が1937年に来日した時に、「日本のゴルフ場では、初心者がある程度上達するまでコースでのラウンドを禁止しているが、あれは良いことだ。」と言っていました。戦前のゴルフ場では練習場だけは使用させるが、その後、コースの競技委員が一緒に回ってから、コースに出る許可が貰えたものです。それまで大事なルールとマナーを教えられます。

「人間の機知が発明した遊戯で、ゴルフほど健康な保養と、爽快な興奮と、尽きることのない楽しさの源泉とを与えるものは無い。」これは、1903年に創刊されたイギリスのゴルフ年鑑に載っている言葉です。言った人はケンブリッジ大学を出て英国の下院議員から英国の首相になったアーサー・バルホアで、ゴルフを礼賛した言葉です。日本の首相も何か気の利いた言葉を吐いてみたらどうだろう。彼のことは一度もっと書いてみたいと思っています。

(手島 皓一)

〈事務局からのお知らせ〉

◆今後のSGU主催競技日程について (7月から9月)

第38回四国ジュニアゴルフ選手権競技	7月24・25日	北条カントリー倶楽部
第13回四国小学生ゴルフ大会	7月27日	新居浜カントリー倶楽部
第38回四国クラブ対抗決勝競技	8月7日	レオマ高原ゴルフ倶楽部
第48回中四国オープンゴルフ選手権競技	8月31日～9月1日	鷹の巣ゴルフ倶楽部
第25回四国ミッド・グランドシニアゴルフ選手権競技	9月5・6日	Kochi黒潮カントリークラブ
第38回四国シニアゴルフ選手権競技	9月26・27日	北条カントリー倶楽部